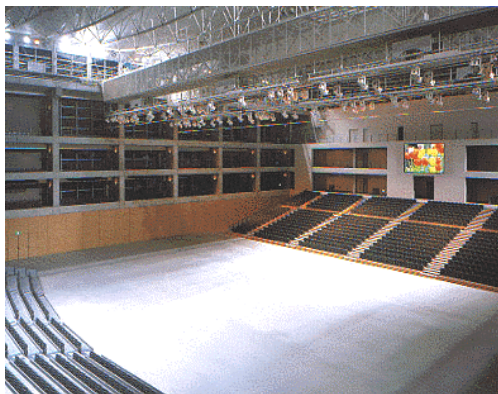


[ビーコンプラザの概要]



海、高原、温泉と恵まれた自然環境都市「別府」。
この街にビーコンプラザ (B-con plaza)が完成。
B-con の B は Beppu (別府) と共に Big (大きい)、

Beauty (美)、Blaze (燃え立つ炎) 等の頭文字を表し、また、同じ発音の Beacon (かがり火、灯台、航空標識) と掛け合わされており、Con は Convention (コンベンション) の略字です。

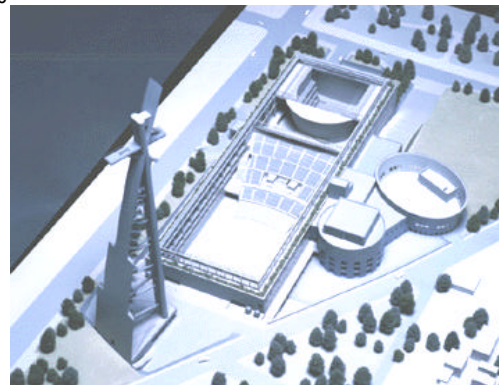
このビーコンプラザが本格的コンベンション施設、交流拠点として全国・全世界へ別府市・大分県の文化情報を発信していこうという期待が込められています。

設計は磯崎 新。大分生まれ。

61年東京大学物形系大学院建築学博士課程修了。

63年磯崎アトリエ創設。

代表作に大分県立図書館、大分県医師会館新館、大分県庁モニュメント、MOCA-ロサンゼルス現代美術館、バルセロナオリンピックホールなどがある。



[花菱ホテルのご紹介]



花菱ホテル (<http://www.beppu-hanabishi.co.jp/>)

住 所：〒874 別府市北浜2丁目14-29
(JR別府駅より徒歩約8分)

電 話：0977-22-1211 FAX：0977-21-2664
客室数：150室 収容人員：580人



創業明治37年——
政府登録旅館第99号



チェックイン・15:00

チェックアウト・10:00

貴重品はセーフティボックスにお預け下さい。

展望大浴場は東館7階「向日葵の湯」6階「暁の湯」
西館屋上の露天風呂がございます。

明治37年に花菱ホテルの前身として創業者児玉定五郎により「ひさご旅館」が楠町に開業。

大正11年、現在の北浜に「ひさご旅館」の支店として「花菱旅館」を開き、ここを本店とする。二代目児玉房雄が「花菱ホテル」に改名。

昭和31年には、全国で99番目の政府登録旅館となる。

さらに昭和49年には株式会社に改組し、新館を開業。

平成3年に、現社長、児玉隆が3代目に就任。

平成5年には西本館を併設、現在に至る。

